

2017. 2. 19

聖霊の御言葉を聞く教会  
(ヨハネの黙示録 2:1~7)

神は

霊でおられる

その方は

父と子と聖霊、三位が一体でおられる(マタイ 28:19)

父は自分の御心を義と定められたし、(ヨハネ 6:38~39)

子はその御心を御言葉として現されたし、(ヨハネ 1:14)

聖霊はその御言葉を真理として教会に伝えられる(黙示録 2:7)

それゆえ、

イエスの教会は聖霊が語られる御言葉を聞いてこそ生きる

真理の御言葉を耳で聞くというのは自分の靈魂に

聖霊を迎え入れるということである(使徒 10:44)

聖霊は父から出て来る方でおられる(ヨハネ 15:26)

それゆえ、

神の御言葉を受け入れる者は(ヨハネ 6:63~68)

聖霊に満たされるが、

そうでなければ、

聖霊の御言葉ではない、人の言葉だけを聞くようになる

聖霊の御言葉を聞かないのであれば、靈的になることができないし、(I コリント 12:3)

聖霊によってはじまった初めの愛から離れてしまう

初めの愛がある教会には燭台があるが、

これを神殿という(I コリント 3:16~17)

○神殿では常に燭台に火がついていなければならない

これは祭司がする働きである

祭司は聖なる聖徒である

○聖霊に満たされるために祈りだけをするのではなく、

神の御言葉を真理として信じて迎え入れなさい

真理によってだけ靈感を豊かに受ける

○聖霊が教会に語られる御言葉を聞くときに、

聖霊に満たされた教会となる

聖霊の御言葉を聞いて従わないのであれば、それは墮落である

※私たちの教会は真理を知る教会である

神の意図を知って信じる教会である

聖霊の御言葉によってこの世に勝利する教会である